

子どもたちからの感想(4までは4年生、4以降は5年生からの感想)

1. ふだんとちがう話し合いをして、一つの事なのに、すごい長くなるなんて、おどろきました。
2. ○○ちゃんがたくさん発言していて、「すごいなあ」と思いました。私もあんなふうになれるといいな、と思いました。色々な意見があって、それにどんどん質問して分からない所があったらどんどん自由にききました。私も、どんどん発表したり、質問したりしたいです。
3. 一回だけ手をあげてあててもらいましたが、少しはずかしかったです。みんなははずかしくなくて意見を言っていたのですごかったです。みんなの意見を聞いて「こういう意見もあったんだ」と思ってきたがつかまりました。
4. 話し合いというのは、必ず、結ろんを1つ出さなければならないと思っていました。でも、「哲学」では、結ろんは1つではなく、みんなの意見をそんちょうして、各々をみとめるというやり方でした。
そうすると、みんなの意見をよく聞くようになるし、自分も、相手に分かりやすく伝えようという気持ちが強くなると思います。とても楽しかったです。
自分の意見を言っている時、みんなが真けん聞いてうなずいてくれたので、とてもうれしかったです。反ろんされてもいやじゃありませんでした。みんなで1つのことを考えると、思ってもいなかった意見が聞けて、とてもためになりました。みんなの世界が広がるといいなあと思った。
5. 『哲学』という授業を生まれて初めてやったので、すごく楽しかったです。『答えが無い』というところが哲学の好きな所です。そんなに発言はできなかったけど、色々な人の意見ができて良かった。初めて『死』っていう事について話し合ったので、これからどういう展開になっていくのかなーとワクワクしました。
6. てつ学は、質問、答えのくり返しであり、みんなそれぞれ、いいと思うアイデアがあったが、それに賛成、反対が出て来て、どうなるかと思いました。良いと思っても、デメリットが出てしまう。でも何もしないわけにはいかないと話し合っ、これが、てつ学か・・・と思えました。経験のないてつ学を経験できて、とても良かったです。
7. 今まで、授業とか、勉強とかは、一人で考えるものだと思っていましたが、こうやって、みんな、これはどうなんだろう？これはどうだ、質問、答え、みんなで相談、反対意見を自由に言える、こういう授業も良いなーと思えました。
8. 哲学の授業は、最初むずかしそうだなあと思っていたけれど、むずかしくなかったです。大切なことは、質問・答えをくり返して、勝ち負け関係なく話し合うことが大切だとわかりました。ぼくのお姉ちゃんは大学生なので、哲学の話し合いをいっしょにしてみたいです。

9. 「幸せと本当の幸せ」について行った3回のでつ学、みんなの意見を聞いていると（てつ学は無げんに広がるんだな）と思った。
一人それぞれの考えからまた別の考え方がうまれる。そのくり返しで答えは見つからないのがてつ学だと思った。
10. 3回てつ学の授業をして、とてもおもしろかった。みんなでたくさん意見をぶつけて、いろいろな答えが出て来た。10人でグループでやった時もおもしろかった。
またてつ学の授業をしてほしいです。
毎週、小学校の先生がやってもおもしろいと思います。
11. 1回目は、すごくきんちょうしてぜんぜん発言できなかった。だけど、だんだんきんちょうがとれてきた。とてもむずかしい事をしていたので、とてもねむくなった。だけど、おもしろかったので、ねなかった。
12. めんどくさかったけど、楽しかった。